

たのの



TANO HOSPITAL

田野病院

〒781-6410 高知県安芸郡田野町 1414-1
TEL 0887-38-7111(代) FAX 0887-38-5568

発行人 白井 隆
(題字 安岡 寧水)

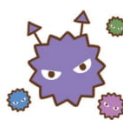
TANO HOSPITAL ホームページ <http://www.usui-kai.com/> E-Mail:info@usui-kai.com



4月1日 令和2年度 新入職員オリエンテーション
(前列：新入職員 後列：部署長) ※写真撮影の為、マスクを外しております

新型コロナウイルス

理事長 白井 隆



この原稿が皆さんの目に触れる頃には、新型コロナウイルス感染症ほどの程度終息しているでしょうか、また社会活動、経済活動はどの程度まで回復しているでしょうか、日本国内でもまだ発症は続いています(3月半ば時点)。

世界ではWHOが3月12日にパンデミック宣言をしました。これから感染が広がる国もあります。日本国内で感染が終息したとしても諸外国との交流が制限される様ではまだまだ安心出来ません。既に1ヶ月前ぐらいから講演会、研修会なども中止、延期が決まり、学校も休校が決まり、多くの活動の制限、自粛が声高に言われ、大相撲は観客なしで開催、高校野球は中止。プロ野球は開幕延期。日本だけではなく世界中でいろんなイベントが中止となっています。2020東京オリンピック・パラリンピックも、予定どおり開催が出来るのだろうかと心配になります。世界中からの参加が予定されている訳ですから、世界中で感染が鎮静化している必要があります。

こんなに世界中が大きな影響を受けるなんて、SARSの時もMARSの時も、新型インフルエンザの時もなかったことです。引き続き感染対策を続けていくことはもちろんのことですが、経済活動、社会活動がスムーズに正常に復すまでは、まだまだ慎重に皆で情報を共有しながら対応していくことが重要と思われまます。

予防薬、ワクチン、治療薬が明確になっていないので、インフルエンザと同じように考えて、社会活動、経済活動を進めていったらいいのではとかなかなか行かないようです。しかし、医療人の中には現実的な対応として、基本的な注意をしながら、早く制限を解除していくことが必要であり、妥当であると考えている人も沢山います。いつ決断して、安倍総理が発表できるかにかかっていると思われまます。

速くワクチンが完成し、治療薬が確立するのが勿論一番ではありません。新型コロナウイルス感染が早く、世界中で鎮静化することを願っています。

新院長 就任のご挨拶

院長 白井 大介



追求する、「共生」という理念の下に、医療活動を行ってまいりました。現在では、急性期医療から慢性期医療、在宅復帰を支援する回復期リハビリテーション病棟を兼ね備えた地域で唯一の病院として日々精進いたしております。

令和2年4月1日から先代院長白井隆の後任として、医療法人白井会 田野病院の院長に就任しました白井大介でございます。この場を借りまして、皆様にご挨拶申し上げます。

現在、医療を取り巻く情勢がめまぐるしい変化を見せ、よりの確な経営判断を求められる中で、院長就任という重責を託されたことに、身の引き締まる思いがしております。

当院は30年以上にわたり、一貫して地域の皆様に信頼される医療機関となるべく、「地域医療・介護の充実発展に力を尽くし、地域住民の安心と幸福に貢献するとともに、すべての職員と家族の幸せを

高知県東部の高齢化率は全国平均よりかなり高く、人口自体は減少傾向にあり

ますが、医療を必要とされる方、医療需要は、今後もあまり変化がないといわれています。その中で、限られた資源、設備、人員で、人々の安全で良質な医療への要望に対して、病院は柔軟に対応していく必要があります。

そのために当院では、多職種がそれぞれの立場を尊重し合いながら連携するチーム医療を提供しております。今後こうした活動を支えるためには、患者さんやご家族の皆さまからの信頼を得ることは勿論のこと、長期的な視野に立った人材の育成が不可欠です。職員というのはまさに病院の宝であると考えており、患者さんに満足して頂くためには、職員にとっても

働きやすく充実した職場でなくてはなりません。各々が相互の信頼関係のもと笑顔でのびのびと意見を出し合い、個々の力を思う存分に伸ばせるような環境を作ることが私の役割であると考えています。

また、地域の急性期病院、地域医療を支える病院としての役割を果たすためには、より親密な病棟連携・病診連携を構築する必要があります。病院や診療所の諸先生方との連携を深めていきたいと考えております。諸先生方が地域の患者さんを紹介して下さることをこの場をお借りして感謝申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

これからも地域の皆様から信頼される病院、社会に貢献できる病院を目指し、職員一丸となって頑張ってまいります。

私個人としては、全力を尽くして、病院の運営、マネージメント等の責務を果たしてまいります。加えて臨床医としても、専門的なかん診療、小児神経・発達領域、リハビリテーション領域において地域の皆様のお力になれるように研鑽を続ける所存です。

今後とも地域の皆さまの期待に応えられる医療活動を全力で展開してまいりますので卒平よろしくお願ひ申し上げます。

白井大介院長による講演会が開催されました

このたび、白井大介院長による講演会が、東部地域の行政及び教育機関にて開催されました。

当院では、このような出張講演など、地域住民が安全に安心した生活が送れるよう、これからも継続的にサポートしていきます。

【講演内容】

- 1/29 田野中学校
テーマ「小児の食物アレルギーとエピペンの使用方法」
- 2/12 馬路村保育所
テーマ「子どものことを知り、子育てを楽しもう～子どもの発育発達を学ぶ～」
- 2/13 中芸高等学校
テーマ「医療の立場から保護者や生徒に知って欲しいこと～高校生活を豊かなものにするために」



1/29 田野中学校 講演の様子

令和元年度 地域医療研修

当法人にて、地域医療研修に取り組まれた研修医の先生をご紹介します。

- ① 研修中、一番印象に残ったことがあれば教えてください。
- ② 医療法人白井会(田野病院)の印象を教えてください。
- ③ 指導医、職員の印象を教えてください。
- ④ 将来“こんなDrになりたい!!”というDr像があれば教えてください。



せき しおり
関 詩織 医師
(国立国際医療研究センター)

出身地：東京都
出身大学：新潟大学
専攻：産婦人科
趣味：映画鑑賞 テニス 旅行



- ① 介護老人保健施設で寝たきりなどの重症患者さんが多く、職員の方が非常に忙しそうであったのが印象的で、医師と他の職種の関係が良好であることに驚きました。また、塩で食べるかつおのたたき、うつぼ、日本酒、うつぼのひれ酒など、人生で初めての美味しいものにたくさん出会えたのも印象的でした。
- ② 二次救急で、常勤医師が少ないこともあり、対応できる救急疾患は少ないのかなと感じました。急性期、回復期の病棟があり、その他では訪問診療・看護・リハや、デイケアや通所リハビリなど幅広くカバーしており、急性期から維持期までの流れがスムーズに行われ、患者さんにとっては非常に安心だろうと感じました。職員1人が休むとたちゆかなくなる部署があったりと、人員不足のために1人1人が大きな役割を担っていると感じました。
- ③ どの職種も廊下で会えば挨拶をし、職種間の垣根が低い、素敵な病院だと感じました。真剣に患者さんを思っている、性格も明るく楽しい方ばかりでした。
- ④ 患者さんの言葉に積極的に耳を傾け、疾患だけでなく人生に寄り添える医師になりたい。



脱水症と高齢者

総合診療科・救急科部長 石原 潤子 医師

脱水症とは体内の水分が足りない状態のことをいいます。「脱水」になると口の渇きや体のだるさ、立ちくらみ、皮膚や口唇、舌の乾燥、皮膚をつまんで離しても、つまむ前の状態に戻りにくいなどが起こります。その他にも食欲低下、脱力、意識障害、血圧低下、頻脈などが起こりやすくなります。

脱水は「水分摂取量の減少」、「水分喪失量の増加」、或いはその両方が同時に生じることで起こります。高齢者は口の渇きを感じにくく、また失禁や夜間のトイレを気にして水分補給が少なくなりがちです。また、水分摂取量の減少は下痢や嘔吐、発熱などの病気で起こることが一般的ですが、高齢者では筋肉や皮下組織における備蓄水分量が少ないため、特別な病気がなくても暑さなどの環境の変化でも容易に「脱水」が起こります。脱水症の治療は、意識がしっかりしていて飲食が口から可能な方は経口補水液などの投与を行います。しかし、ぐったりしていたり、意識障害があったり、以前から嚥下障害のある方では、十分な水分を安全に口から摂取することが困難なため、点滴で水分や塩分などの電解質を補給します。

高齢者は「なんとなく元気がない」「ぐったりしていて反応が鈍い」という場合でも脱水の可能性があります。また、脱水状態が長時間続くと重症化しやすいので、少しでも早く脱水状態を発見することが大事です。そのためには①舌や口の乾燥、②皮膚の乾燥、皮膚の弾力性や緊張度低下、③血圧低下は頻脈、④疲れやすい、脱力、食欲低下、意欲低下、立ちくらみ、⑤意識障害、意識の鈍化(なんとなく元気がない、ぐったりしていて反応が鈍い、など)に注意してください。また、利尿剤を投与されている方では下痢や嘔吐、発熱によって更に脱水が進みやすいので早めに医師に相談するとよいでしょう。



四国で認定者2名！ 豊山薬剤師 日本DMATインストラクター取得！

この度、当院薬剤部 豊山美琴 薬剤師が、「日本DMATインストラクター」を認定取得しました。

災害派遣チーム日本DMATの中でも、インストラクター取得者は全国でも僅少であり、大変難易度の高い資格ですが、課せられた条件をクリアし、見事資格取得を果たしました！

豊山薬剤師へ資格取得に至るまでを聞いてみました

●日本DMATとは

日本DMAT（ディーマツ）とは厚生労働省が認定する資格で、災害発生時に早期に被災地へ派遣され、被災者へ医療を提供するチームです。東日本大震災や熊本地震、西日本豪雨災害、新型コロナウイルス対応など様々な災害で活躍しています。

1チームは医師、看護師、業務調整員といった4～5人の少人数で構成され、災害時に日本全国から多数のチームが集まり、被災地内の医療機関や避難所、救護所などで医療救護活動を行います。

私は日頃、薬剤師として病院で働いていますが、災害時は業務調整員として活動します。業務調整員とは、医師・看護師以外の医療職や事務職で構成され、医療を提供するのに必要な物の手配、医療機関や消防・警察との連絡、チームの宿泊場所の手配、チームの活動の記録など、チームが円滑に活動できるようさまざまな業務を行います。もちろん本職である薬剤師の知識を活かした業務を行うこともあります。

●日本DMATインストラクターとはどのような資格か？

DMAT隊員の資格は、神戸（兵庫）や立川（東京）で行われる4日間の隊員養成研修を受講することで得られますが、今回取得したインストラクター資格を得るにはもう少しステップが必要です。インストラクターには日本DMATの考え方をすべて理解し説明できる能力が求められるため、4日間の隊員養成研修の中で実施されるすべてのグループディスカッションの司会進行を行い、一定基準を満たした後に、ようやくインストラクター認定試験である筆記試験と面接試験を受けることができます。そして、筆記試験と面接試験に合格して初めてインストラクターとして認定されます。

認定されるまでに費やす期間は平均して2～3年は掛かる長い道りです。面接試験の長さは決まっていますが、私の面接では、気付けば2時間以上経っていました（笑）。そのような濃厚な時間を経て、なんとかインストラクター資格を取得することができました。

●日本DMATインストラクターを目指したきっかけ

地元の兵庫県にある病院で働いていた頃、たまたま薬剤師向けの災害研修に参加したことがきっかけで災害医療に興味を持ちました。当時、熊本地震の避難所支援を経験し、もっと災害医療を勉強して役に立てる人になりたいと思いました。その後、災害医療に力を入れている高知県へ引っ越し、災害医療を学ぶ中で、学んだことを病院や地域へフィードバックしたいという強い思いから、日本DMATインストラクターを目指そうと決意しました。

●日本DMATインストラクター認定者数

全国には、全職種合わせて約350名の日本DMATインストラクターが存在し（令和2年3月現在）、業務調整員の認定者は75名程度です。また四国では、業務調整員の日本DMATインストラクターは私を含めて2名のみです。そのうち1名は、田野病院にてともに勤務する、薬剤部 齊藤主任です。

●これからの取り組みについて

今後は、院内DMAT退院のスキルアップや、田野病院一般職員向けの院内訓練の企画、地域や県の災害訓練企画、地域連携の強化など、高知県の災害対応力の向上に貢献したいと思っています。

●最後に・・・

DMAT隊員資格の取得から今回のインストラクター資格の取得に至るまで、日本全国のDMATの皆様にご支援いただきました。また、それ以上に職場の仲間にも支えられ、沢山の応援をいただきました。感謝の気持ちをお伝えするとともに、病院や地域への貢献をもって恩返ししていきたいと思っています。



日本DMATインストラクター認定者の2名
左から薬剤部 齊藤主任 豊山薬剤師

【先輩DMAT 薬剤部 齊藤主任より】

インストラクター資格取得おめでとうございます！努力が実って、喜びも大きいかと思います。

今後は様々な経験を積み、被災者や被災地に寄り添える素敵な災害医療人になって欲しいと思います。そして、一人でも多くの方々の助けになれることを期待しております。

お薬のはなし

抗アレルギー薬 アレサガテープについて

薬剤部 主任 齊藤 忠男

今年も花粉症の季節がやってきました。私も毎年、春先から重度の花粉症に悩まされています。そこで今回は2018年に販売された世界初の貼るタイプの抗アレルギー薬「アレサガテープ」をご紹介します。

アレサガテープの有効成分エメダスチンは1日2回服用するタイプのカプセル剤として他社から販売されているのですが、アレサガテープはカプセル剤の副作用でもある眠気の発生を減らしつつ、効果は同等という特徴を持っています。使い方も1日1回4mgを胸部、上腕部、背部、腹部のいずれかに貼るだけということで、飲み薬のように飲み忘れやすくなることも少なく、錠剤が飲みにくい方にも向いています。また、症状が重い方には最大8mgまで増量する事が可能です。

ただ、問題点として、他の貼り薬と同様に貼っている場所がかゆくなったり、赤くなったりすることがありますので、毎日貼る場所を変えるなどの工夫をしていただく必要があります。

気になる方は主治医や薬剤師にご相談ください。一人でも多くの方が花粉症シーズンを快適に過ごせることを願っております。



救急医療研修会を開催しました

2月12日、田野病院会議室にて、救急医療研修会が行われ、東部地域の救急医療に従事する消防士、救命士、医師、医療スタッフ約30名が参加しました。

当日は、当院救急科部長 石原医師と薬剤部主任 齊藤による講義や症例検討など、救急医療の現状課題と対応策について討議しました。

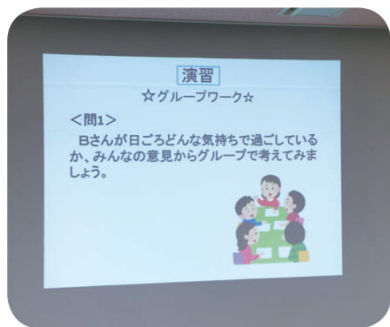
【C P A症例検討】

総合診療科・救急科部長 石原潤子 医師

【講義】

「高知県と田野病院の災害医療体制～現状と課題、そして対応策」

薬剤部 主任 齊藤忠男



2月20日、講師に高知県立大学 助教 福田敏秀先生をお招きし、介護サービスに従事する職員を対象とした、認知症研修会を開催しました。
講義は認知症の原因疾患や、BPSD(行動・心理症状)について、また実際の介護現場によくあるケースに対しどのような関わり方なのか、事例演習をグループワークにて討議しました。

介護事業部 認知症研修会を開催しました

2019年度 第2回 院内感染セミナー

開催期間：令和2年2月17日～21日

テーマ「手指衛生について」



2019年度 第2回 医療安全セミナー

開催期間：令和2年3月9日～12日

テーマ「・当院で発生した転倒事例
・移動や移乗時の介助（腰痛予防）」



院内セミナーを開催しました

おらんくの病院



ホームヘルパーステーションたの 介護福祉士 國藤 益子

私の出身地は新潟県魚沼市です。

魚沼産「こしひかり」の産地と「雪国まいたけ」の工場が近くににあります。

私が子どもの頃は雪が2～3メートルも降り、除雪車が通ると道路の両脇には4メートルも積もりました。冬の体育はスキーでしたので、片道45分スキーを担ぎ学校に通ったものです。

今は消雪パイプのお陰で道路の雪も殆どありません。ですが日本一地盤が低い地域と言われています。

高知へ来てから35年、今の介護職に就いてからトータルで20年近くになりますが、介護現場はその当時とは違い、毎日めまぐるしい日々が続いています。

時代の変化に対応し、介護サービスを継続して提供できるよう、これからも元気に頑張りたいと思います。



執筆者 実家近くの田園風景



リレーエッセイ

初めての高知龍馬マラソン

リハビリテーション部 理学療法士 柴野 桃果

今年、友人に誘われ初めて高知龍馬マラソンに参加をしました。

マラソン初体験の私は、中学、高校までバスケットボール部に所属しており、当時体力には少し自信がありましたが、引退後はあまり運動をしてこなかったため、今回参加を決めたときは、42.195Kmも走りきれるのか不安でした。

早速、本番に向け開始したトレーニングは、最初5kmの短いランニングから始め、日を追うごとに長い距離を走れるようになり、いつしかブランクによる不安もなくなっていました。

友人とは完走を目指しつつ、走りながら海沿いの爽快な景観を楽しむことを目的にしていました。

迎えた龍馬マラソン当日、天候はまさかの雨。龍馬マラソン史上、初の雨天開催だったそうです。走り始めは涼しく気持ちよかった雨も、走る距離が伸びるにつれ身体が冷え、靴が重くなっていきました。また楽しみにしていた海沿いの景色も、期待していたものとはかけ離れていて…。

ですが、沿道からの声援を受け、ともに参加した友人と励ましあいながら、なんとか29km地点まで走ることができましたが、結局関門に間に合わず、完走できずに残念な結果となってしまいました。

ですがこの大会がきっかけで、その後も休みの日にはランニングを継続しており、今では良いダイエットになっています。このままランニングを続け、来年も出場し完走を目指したいと思っています。



荒天の中、高知龍馬マラソンを走るランナー達

たのの TOPIC



島村医療相談員

田野町代表として駅伝大会に出場！

今年1月26日に行われた第68回高知県市町村対抗駅伝競走に、当院医療相談室 副主任 島村勇希が田野町代表として出場し、並みいるランナーを相手に、2区6.7Kmを駆け抜けました！



一年を振り返って

西病棟 看護師 寒川 浩文



田野病院に入職して、早一年が経とうとしています。
生まれ育った幡多地域から離れ、最初は話し方の違いで驚くことが多かったように思います。話しているだけなのに喧嘩しているように見えたのですが、過ごしてみるとそうではないなど感じました。

業務内容についても、これまでの病院での違いが多く不安がありました。前院は診療科で分かれた病棟でしたが、当院はなんでも来いといった姿勢なので自分にできるの心配でした。しかし、師長を初め先輩方からの指導もあり、なんとか今日まで従事できています。

初めて行なうような処置や自信がないことでも、先輩方の熱く丁寧な指導があり日々学ぶことが多いです。仕事が終わりに家に帰ると疲れきっていますが、自分の知識や経験として得た物を日々の関わりで還元できたらと思ひ頑張る事ができています。

スポーツなどの地域交流が盛んなことにも魅力を感じ、趣味のスポーツを通じて病棟以外との関わりもあり日々楽しく過ごしています。



たのたの温泉だより

今回の楽楽けんこう隊は以下の日程にて、開催いたしました。多数の方々にご参加いただき、心より御礼申し上げます。引き続き、ご愛顧下さいますよう職員一同お待ちしております。

「見えづらさの支援について」

令和2年1月24日(金)
11:00 ~ 12:00

視覚障害生活訓練指導員



「骨密度測定」

令和2年2月28日(金)
11:00 ~ 12:00

南商事株式会社
島巻 心 先生



令和2年3月27日(金)「転倒予防」は、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため開催を中止しました。

※4月の楽楽けんこう隊も開催を中止します。



次回の開催は、

5月22日(金)
11:00 ~ 12:00

を予定しています。

春キャベツのオイスターソース炒め

(エネルギー 413kcal タンパク質 20g 塩分 3.4g)

栄養部 管理栄養士 小松 華子

ビタミンC・ビタミンK・ビタミンUが豊富!

【材料】(2人分)

- 春キャベツ 150g ●シーフードミックス(溶けたもの) 80g ●人参 20g
- エリンギ 50g ●【卵1個 油 小さじ1】 ●にんにく 5g ●油 大さじ1
- ☆【・オイスターソース 小さじ2 ・醤油 小さじ1 ・酒 小さじ2
- ・みりん 小さじ1 ・コショウ 少々 ・水 大さじ1 ・片栗粉 小さじ1/2】

【作り方】

- ① ☆の材量、全て合わせ調味液を作る。キャベツは食べやすい大きさのザク切り、人参とエリンギは短冊切りにんにくはみじん切りにする。
- ② 卵を溶きほぐし、フライパンに油小さじ1をひいて卵を加え炒り卵を作る。キッチンペーパーで、フライパンの卵の汚れをふき取り、再び油大さじ1をひいてにんにくを加え中火にして、人参、シーフードミックス、エリンギの順に炒め火が通ってきたら、春キャベツを入れ軽く炒める。
- ③ 片栗粉が底に沈んでいるので再度混ぜてから調味液を加え味付けする。炒り卵も加え軽く混ぜて完成。



新人紹介

①所属・職種 ②出身地 ③趣味・特技 ④どのようなことで頑張っているか？

編集後記

新型コロナウイルスの影響で、研修会や行事等が軒並み中止となり、今号は掲載ネタに苦労しました。社会に漂うこの不穏な状況が、一刻も早く晴れることを祈りつつ、新年度もH O T な話題をお届けしていきたいと思えます。

経営企画部総務課主任

岩崎 宏紀